研究テーマ

手書き文字から不可能図形の自動生成

キーワード:画像処理,レタリング,錯視

研究概要

近年, 錯視を利用した看板や広告が存在する. 錯視には, 注目を集め印象に残る効果がある. また, 錯視の一種として三次元の投影図として認識できるが, 現実に存在できない不可能図形がある. そこで, 本研究では手書きの平仮名に対して不可能図形に変換することで, 印象的な文字を生成する手法を提案する.

提案手法では、手書きの平仮名を投影図に変換し、前後関係の入れ替えと変曲点での接続処理により、不可能図形を生成した、実験では、現実に復元可能かを判断できる手法を用いて、不可能図形に変換できていることを確認した。





